

うのは、おじいさんおばあさん、子どもさんの年代がいかにか交流できるかにかかっていると思うんですよ。それには、町会・自治会って一番大事ですね。

内堀(博) 大事ですね。市だと大きいのでまず地区から。今は、町会に参加する人が本当に少なくなってきたいます。辞める方が多いので、辞める率を少なくすることが第一です。町会ごとに団結すれば、隣同士も仲良くなるし、町会が大事だって、すごく思いま

すね。島田 コミュニティが大切でことですね。坂本 私は福生というのには、基地だけでもっているのは寂しい気がします。市の総合計画にもあるように、芸術・文化・スポーツ振興に関心があります。芸術文化では、福生に交響楽団を実現して欲しい。オーケストラです。色々な音楽祭もあります。オーケストラが音楽の分野を引っ張って行くんじゃないかと思

います。スポーツの振興にしても、加藤市長、隣接の並木羽村市長、臼井あきる野市長も、大学時代にみんな野球をやっていたのでいまがチャンスなんです。野球でもサッカーのチームでもいいので、何か話題になるようなスポーツチームがあるとういすね。市長 総合的な、ある意味

まちおこしの分野も含めて、野球だけでなくサッカートカ、ハンドボールとか体操とか、色々な形でクラブチームが多く、地方にあります。そういうのを福生だけの単独ではできませんが、この西多摩全域、広域行政圏みたいな形で、西多摩の大きなものがあったら面白いと思

市民とともに

商店・市民の七夕まつり

司会 それでは、もう一つのテーマであります「市民とともに」についてお話を

いただきます。福生といえば七夕まつりと言われています。坂本さんは、七夕まつりの創成期のころとか、色々ご存知だと思

います。市長 都はるみさんと杉良太郎さんで、すごい人が歌っているんですね。坂本 すべてレコード会社に行

市民とともに

商店・市民の七夕まつり

ってやりました。当時からあります。そういうのを福生だけの単独ではできませんが、この西多摩全域、広域行政圏みたいな形で、西多摩の大きなものがあったら面白いと思

います。市長 都はるみさんと杉良太郎さんで、すごい人が歌っているんですね。坂本 すべてレコード会社に行



花を折らされていきました。今はビニールですが、昔は紙だったんですよ。飾り付けの花は手で折るんですよ。飾り付けは昔の方が良かったってよく言われます

市民とともに

商店・市民の七夕まつり

ね。今はなかなかそういう手作業でできないので、今はどちらかというと、市民まつりの方に移行してきて

います。市長 都はるみさんと杉良太郎さんで、すごい人が歌っているんですね。坂本 すべてレコード会社に行

お祭りがきっかけだと思っ

市民とともに

商店・市民の七夕まつり

らしています。内堀(博) そうですね。太田 町会イコールお祭り

です。お祭りがきっかけだと思っ



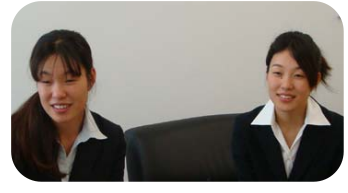
地域をつなぐ

市民とともに

商店・市民の七夕まつり

司会 先ほども町会・自治会の話が出ましたが、現在、町会・自治会の加入率は44

パーセントで、地域のつながりというものが非常に希薄化してきているところが



ちょっとした声かけが周りの人を動かすと思うんですよ。挨拶ってとても大事ですよ。坂本 そうですね、いいです。島田 私は、そこがきっかけかと思

市民とともに

商店・市民の七夕まつり

かと思

います。市長 都はるみさんと杉良太郎さんで、すごい人が歌っているんですね。坂本 すべてレコード会社に行